

平成19年度第9回(12月)理事会議事録案

- ◇ 日 時：平成19年12月13日(木)午後6時35分～7時50分
- ◇ 会 場：社団法人大阪府臨床検査技師会事務所
- ◇ 出席者：森嶋、今井、運天、吉本、高田、清水、竹浦、荒木、田畑、高橋、井戸田
北中、山田、酒井、出野、宮野、神農、東野、村上、事務(岩崎、仲野)
- ◇ 欠席者：大垣
- ◇ 議 長：森嶋

【 討議内容 】

I. 行動報告(11月分)

- 11月1日 地域医療推進委員会
運天、荒木
関西ホスピタルショー
運天、田畑、出野
支部長会
田畑
- 3日 大阪放射線技師会学術集会
森嶋
第47回近畿医学検査学会事務局・庶務部会
今井、吉本、清水、酒井、井戸田
- 6日 学会事務局庶務部会
吉本、清水、井戸田、酒井
大阪府庁 高見統括主査面談
運天
- 8日 大阪市衛生検査所立ち入り調査
今井
理事会・第47回近畿医学検査学会実行委員会
森嶋、今井、運天、吉本、高田、田畑、竹浦、荒木、山田、神農、清水、
酒井、北中、宮野、村上
- 10日 臨床検査データ標準化作業部会第3回
運天、荒木、村上
第47回近畿医学検査学会事務局・庶務部会
今井、吉本、清水、酒井、井戸田
- 11日 第14回大阪病院学会
今井、神農
- 14日 近臨技学術部会
今井
大臨技 選挙管理委員会・役員推薦委員会
森嶋、運天
- 15日 情報組織部会

- 運天、井戸田、酒井
大阪府庁 高見統括主査面談
運天
地区事業部会
田畑、高橋、出野、
- 17日 第47回近畿医学検査学会事務局・庶務部会
今井、吉本、清水、酒井、井戸田
日臨技全国会長会議
森嶋
- 18日 理事会第47回近畿医学検査学会実行委員会（臨時）
森嶋、今井、運天、吉本、高田、清水、竹浦、荒木、田畑、井戸田、山田、
出野、酒井、神農、北中、宮野、東野、村上
- 19日 第27回近畿地区臨床検査大会
今井
- 20日 渉外部会
竹浦、北中
第47回近畿医学検査学会事務局・庶務部会
吉本、清水、酒井、井戸田
- 21日 総務部会
運天、吉本、荒木、山田
仏語圏アフリカ医療協力フォーラム
森嶋、今井、田畑、高橋、出野、山田、
- 22日 学会交流会
森嶋、運天、吉本、高田、田畑、井戸田、出野、竹浦、荒木、山田、大垣、
神農、清水、酒井、北中、高橋、宮野、東野、村上
- 23日 第54回日本臨床医学会学術集会・第47回日本臨床化学会年次学術集会
連合大会
森嶋、今井、運天、吉本、高田、田畑、井戸田、出野、竹浦、荒木、山田、
大垣、神農、清水、酒井、北中、高橋、宮野、東野、村上
- 24日 第47回近畿医学検査学会
森嶋、今井、運天、吉本、高田、田畑、井戸田、出野、竹浦、荒木、山田、
大垣、神農、清水、酒井、北中、高橋、宮野、東野、村上
近臨技データ標準化懇談会
森嶋、運天、荒木
近臨技国際部会会議
森嶋、運天、荒木
- 25日 近畿医学検査学会
森嶋、今井、運天、吉本、高田、田畑、井戸田、出野、竹浦、荒木、山田、
大垣、神農、清水、酒井、北中、高橋、宮野、東野、村上
近臨技理事会
森嶋、今井、運天、荒木、東野

近臨技学術部会

今井

次期医学検査学会開催県連絡会議

森嶋、今井、運天、荒木、東野、吉本、清水、宮野

平成 19 年度近畿地区学会共同開催連絡会議（通算 8 回目）

森嶋

28 日 常務理事会

森嶋、今井、運天、吉本、高田、荒木

II. 経過報告

1. 日臨技

- ・ 中越沖地震義援金として 300 万円を寄付した
- ・ 都道府県会長連絡会議を 11/17 に開催した
 - ①都道府県要望、質問
 - ②平成 19 年度上半期事業報告
 - ③平成 20 年度事業構想
 - ・ 公益社団法人を目指す。
 - ・ データ標準化事業を 3 年以内で全国的標準化基盤を作り終える
 - ・ 輸血研修を存続させる
 - ・ ICT 委員会（ネット社会の提案）を検討する
 - ・ 20 年度北海道学会に日韓記念行事が行われる
 - ・ 21 年度 ASEAN 学会を神奈川学会と日臨技とジョイントで行う
 - ・ 地域と地区技師会との密接な連携をしていく
 - ・ 生涯教育履修終了の認定数を増やす
 - ・ 多種認定事業を推進していく

④公益認定について

公益社団法人の認定を 5 年以内を取得する。

2. 近臨技

11 月 25 日開催

- ・ 日臨技理事に近臨技から田中氏（和歌山）、中山氏（兵庫）、森嶋氏（大阪）を推薦することに決定。
- ・ 近臨技検査技師会の学術研修会は近畿研修会規約に沿って行う。
- ・ チーム医療・経営管理研修会を以下の日程で企画したので広報をする。
 - 平成 20 年 2 月 9 日日臨技主催 JICA 大阪国際センターにて
 - 平成 20 年 2 月 10 日近臨技主催 同上
- ・ 平成 22 年の全国学会開催地は、和歌山県担当に決定した。

3. 事務局

〈総務部〉部会開催（11 月 21 日）

- ・ 12 月理事会開催準備を行った。
- ・ 第 47 回近畿医学検査学会の当日運営について説明をした。
- ・ 平成 19 年度第 2 回定期総会、平成 20 年度第 1 回定期総会の準備について検討した。
- ・ 役員改選への対応準備を行なった。

〈会計〉

- ・ 10 月度収支計算書を作成。

〈広報〉

- ・ 大臨技ニュース 12 月号発行した。
- ・ 大臨技ホームページおよび近畿学会ホームページを更新した。

〈渉外部〉部会開催（11 月 20 日）

- ・ 手話講演会の打合せをした。
- ・ 来年度の事業に関して討議した。
- ・ その他

4. 事業局

〈情報組織部〉部会開催（11 月 15 日）

- ・ 学会当日の運営についての説明をした。
- ・ 技師長会 2/16 の内容、講演者について討議した。
- ・ 第 1 回職域部会の説明会を開催。参加者 22 名あり。
- ・ 次年度事業案について検討した。

〈地区事業部〉部会開催（11 月 15 日）

- ・ 支部長会開催した。
 - ① H19 年度後期事業報告
 - ② H20 年度事業計画、事業予算案についての検討
- ・ 中央支部自由集会 2/2（土）15：00～17：00 あべのメディックスにて開催予定
- ・ 会員交流会の反省会を実施した。
- ・ 施設連絡者会について内容を検討した。

〈学術部〉部会開催なし

III. 学会報告

総参加者：1,822 名

【内訳】

- 1) 有料参加者：1,080 名（11/24：668 名、11/25：412 名）
 - ① 会員：970 名（11/24：637 名、11/25：333 名）
 - ② 非会員、検査医学会近畿支部、日衛協近畿支部：110 名（11/24：31 名、11/25：79 名）
- 2) 連合大会からの参加者：334 名（11/24:276 名、11/25:58 名）
- 3) 運営委員：152 名
- 4) 招待者：4 名
- 5) 学生：252 名

IV. 職域部会について

12/7 大臨技事務所にて、職域部会の説明会を行った。

- V. 12 月 2 日（日）難波、梅田にて世界エイズデーキャンペーンとして日臨技主催で 8 地区ジョイントフォーラムを開催した。

VI. 感謝状について

感謝状推薦候補に松下記念病院の東山孝二氏をノミネート予定。

【 議 題 】

I. 公益法人について

公益社団法人に大臨技を移行することに合意を得た。

公益社団法人申請のスケジュール案について討議をした。

II. データ標準化について

臨床検査データ標準化作業部会でまとめた提案をデータ標準化推進委員会にて報告。

今後は、データ標準化専門部会（仮称）を立ち上げて活動していく予定。

III. 総会について

- ・平成19年度第2回定期総会（平成20年度予算総会）

日時：平成20年3月15日（土）15：40～16：50

会場：大阪府病院年金会館 コンベンションルーム

- ・平成20年度第1回定期総会（平成19年度決算総会）

日時：平成20年5月21日（水）18：30～19：50

会場：未定

IV. その他

- ・第57回日本医学検査学会一般演題座長候補者推薦については、学術部に一任する。
- ・NPO法人医療経営教育研究会設立にあたり、大臨技も発起人になることが承認された。